

メータオ・クリニック支援の会（JAM） 会報メール 第62号 〔2014年4月号〕

NPO法人メータオ・クリニック支援の会（JAM）支援者の皆様

いつもご支援していただき、誠にありがとうございます。
JAM 会報メール第62号をお送りします。

JAM は2008年3月に発足されたNGOです。ビルマ／ミャンマーからタイへ貧困や戦火を逃れてきた人々の病院、メータオ・クリニックの活動を支援する目的で設立されました。

支援者の皆様へJAMの最新の活動をほぼ毎月中～下旬ごろ会報メールにて発信いたします。
今後ともどうぞよろしく願いいたします。

<目次>

メソトマンスリー

国内から

国際保健医療協力のなかで （25）

会報登録にhotmailアドレスをご利用の皆様へ

編集後記

次号の予定



メソトマンスリー



【メソト＝田畑 彩生】

移民学校の校庭へ栄養価の高い野菜を植えよう！

12月にバンコクで開催された、学校保健・栄養研修会。

そちらで講師としてご指導頂いた、世界野菜センターのロバート先生より微量栄養素を多く含む野菜の種をご寄付頂きました。



【写真：種の寄付と栽培方法の説明書に喜ぶ地域保健部門のスタッフ】

きのこ、かぼちゃ、空心菜、チリなどを校庭に植えて学生と共にお世話をしている移民学校がありますが、海外からの支援がタイ国境からビルマ国内への移行が著しい昨今、今までの様に学生の栄養に配慮した支援は難しくなっているとの話しを聞く機会が増えています。



【写真：移民学校の校庭】

小さな校庭で栽培を続けている写真の移民学校は、畑の規模を縮小し、お金のかかるキノコの栽培を今年から断念すると話されました。

2014年の6月以降からの新年度開校を予算の関係で断念した移民学校はすでに3校にのぼります。ミャンマー国内の学校制度へと移行しようとしている団体のBMWEC傘下、25校の移民学校は来年度以降、支援の関係で閉校を危ぶまれています。



「タイ側の国境ではなく、その川の向こうのビルマ(ミャンマー)国内に場所を変えれば、支援を受けられる。」

そんな声も聞かれます。しかしながら、タイ国内に移民として働くビルマ人は200万人以上とされ、メソト国境の移民学校では、今も14,000人弱の移民のご子弟が学んでいます。特別経済特区に指定された国境の街メソトにミャンマーからの家族連れ移民の流入が止まる事はありません。

そうした移民の全てのご子弟の教育の受け皿となる様なタイの学校制度は存在せず、移民学校がその移行へのクッションとなっているのは事実です。

メータオ・クリニック地域保健部門学校保健課が実施する、移民学校緑化運動事業では、今までは長く使用出来る木の苗や果物の成る木などを提供して来ましたが、今年からは、クリニックの予算削減の動きなども相まって、校庭があり、学生が寮生活をし、自炊をしている移民学校へ野菜の種を配布し、栽培に関する教育を子どもたちへ実施しようと言う事になりました。その対象校の中でも、2015年秋以降のミャンマー国内総選挙が終わり、ビルマ(ミャンマー)国内の様子が変わる事を確認してから移動を検討するとしている移民学校の5校を対象に実施します。ビタミンAや葉酸、鉄分などを多く含み、移民学校の校庭でも栽培出来る様な空心菜、トマト、オクラなどの種が、子どもたちの健康を守る希望の種となる事を願います。

きょうのゆめ



ソピソ君が2歳になりました！

学校保健部門で勤務するニンニンヌエさんの息子さん、ソピソ君が2歳の誕生日を迎えました。

脱水症状で、クリニックに入院中に誕生日となりましたが、ケーキを前にさっそくいたずらです。ガンダムスタイルにのって踊るのが大好きなソピソ君。

「将来は、踊って歌えるお医者さんになって欲しい。」とお母さんものりのりです。

村の地域医療を支える医療従事者の確保はミャンマー国内でも大切な課題です。5歳児以下の死亡率がアフリカのソマリアと同じと言われるミャンマー。少数民族領域の保健データを含めると更に状況は悪化すると言われています。

この2014年1月からタイ国内、メソトでも7歳児以下の子供用1日1タイバーツ医療保険



が始まりました。避難民の家族のもとに生まれたソピソ君も先月加入。地域の皆で大きく元気に育つ様にと願います。

国内から

【東京＝上田敦子】

私はひょんなことからメータオ・クリニックで3年間、経理の仕事をしていただきました。この業界ではよく聞く話ですが、はじめは3ヶ月のつもりが、気がつけば3年になっていました。

クリニックでの経理の仕事は、大勢の人の生活に直結しているだけに責任重大で、いつも資金繰りに苦しんでいました。「明日、みんなのためのお米を買うお金があるのかしら」と眠れない夜も多くありました。

そんな私よりもっと重大な責任を背負いながら、毎日朗らかに笑って、いろいろな興味深い話をしてくれるシンシア先生がいなければ、私は3ヶ月でとくに音を上げて帰って来ていたことでしょう。それでも3年という年月は、やはり長いものです。それなのに最後には、「もっと長く居たらよかったのに」と感じられたのは、コミュニティーのみんなの支えがあったからこそです。



当時私は7歳の息子を連れていて、まともに通わせられる学校もない状況の中、必死に生きていました。タイ語もビルマ語もカレン語もろくにできない私と息子に、おいしい食べ物を紹介してくれたり、仲良くしてくれたりしたクリニックのみんながいたからこそ、さみしい思いもせず、困ることもなく、安心して暮らしていけました。日本やアメリカの家族や友人からすれば、「なんと無謀なことをしているんだろう」と思われて当然ですが、実は私にとっては、その後に帰国したアメリカや日本での生活よりも、クリニックでの生活の方がはるかに楽だったのです。それは、みんなが私たちをコミュニティーのメンバーとして受け入れてくれて、まるで家族同然に扱ってくれていたからのように思います。

そんな温かいみんなの気持ちに答えるべく、私はいつも感謝の意を込めて、できる限り頑張ろうと意気込んでいました。毎日いろいろな部署に出向いて状況を聞いては、その情報を支援してくださっている団体や個人の皆様にお伝えしていました。なかなか理解が得られないこともよくあったので、時にはINGOのスタッフと結構派手なけんかになったりもしました。立場上、このようなけんかを（特に英語で）することは現地スタッフがなかなかやりたがらないことだったので、外国人の私が役に立てた場面だったと考えています。

最近では政治的戦略の変化とともに、世界の注目がミャンマー国内に移りつつあり、外国か



らの資金もそちらに動いていってしまっていると聞いています。これは ODA の世界では、当たり前ともいえることなのですが、だからといって、数十年続いた弾圧から、突如としてすべてが良くなるはずもありません。それどころか、必要とされているもの、やるべきことは、増えるばかりです。「長年積み重ねてきたコミュニティーパワーを、今こそ発揮しよう」という時なのに、支援が減る一方では、元も子もありません。そんな時に頼りになるのが、民間からの支援だと、私は信じています。みんながなんらかの形でメタオ・クリニックなどのコミュニティー団体を支えることが、現場で頑張っているひとりひとりの力となり、自分たちの生活を自分たちで守っていけるようになる原動力となります。主導権をコミュニティーに託すことで、コミュニティーがより力強く、たくましいものとなるのです。そんな素晴らしい現場であるメタオ・クリニックを、これからもみんなで力を合わせて手伝っていったら、といつも願っています。みなさま、これからもどうぞよろしくお願いします。

国際保健医療協力のなかで (25)

【東京＝小林 潤】



前回、地球温暖化とフィリピンの台風災害について少し書かせてもらった。環境と保健についてまた少し書きたいと思う。

実はサーフィンを 30 年以上続けている。大学のサーフィン部の 4 年生が「パタゴニア」という企業に魅力感じてアメリカに行きたいがという相談が先輩たちに投げかけられた。パタゴニアはロッククライミング等の山のスポーツとサーフィン等、海のスポーツをあわせたアウトドアスポーツをこよなく愛するアメリカの若者達によって創設されたアウトドア用品のブランドである。時代にのってまたたく間に世界的企業に成長した。環境保護に熱心な企業で環境負荷のかからない製品を開発していることで有名である。

アウトドアスポーツを続けていると自然・地球を感じるようになって環境問題を真剣に考えるようになる。これはある意味、「サーフィンは反社会的な感情が強い若者を象徴するスポーツであるのだが、サーフィンを続けていくことによって地球を強く感じそれぞれの生きる価値を見出し、社会の一員として成長していく」わけで若者の成長の上で大変いい昇華の課程だと考えている。

数年前だったかパタゴニア社は他の面で、日本国内で大きく報道された。捕鯨反対を訴える環境保護(?) 団体のシーシェパードに大量の資金援助をしていたのである。もちろんこれは日本での販売利益も還元されていることもあり話題となった。シーシェパードは和歌山太地町のイルカ漁を盗撮に近いかたちで撮影し、これらをドキュメンタリー映画「The Cove」にしあげて 2010 年にはアカデミー賞まで受賞してしまった。このことに不快を感じた人も日本には多かったのではないだろうか。事実、私も他の国・民族の文化を冒瀆する内容を含む映画がアカデミー賞受賞となり世界的称賛となったことは未だ世界は西欧社会の一部が動かしているベトナム戦争当時とかわらないのかと落胆した。真実かどうかはわからないが捕鯨反対活動は枯葉剤の問題を隠すために始まったという人もいるぐらいである。

環境保護をあまりに意識すると「人間」は悪であることになってしまう。すなわち人間の活動が環境破壊しているからだ。しかしイルカ漁と大気汚染の問題は同じ時限で話すのには違和感があるのは私だけだろうか。地球温暖化を救うには、もう快適な生活を先進国の国の人々が放棄しないと技術革命だけでは間に合わないという学者もいる。地球のなかで自分の



やっていることを棚にあげて他の文化を否定しても地球規模課題は解決されないことは火星
人からみたら明らかだろう。

一方、我々保健医療人が真剣に考えなければいけないことがある。あまりに「人間」中心
の考えは本当にいいのだろうかということだ。エイズ対策は地球規模課題として予想を上回
る成果をもたらしたといわれている。国境・文化を越えて世界が協力しエイズはたった20年
で死なない病気になり、陽性者に対する差別偏見も少なくなってきた。一方、これらの
保健医療の革新的技術の進歩と、人道的支援の世界的広がりが、人口爆発に拍車をかけてい
るのも事実であろう。「目の前の命を救うことはなにごとにも代えがたく大切」という大義名
分は、人間は一つの動物にすぎず地球の環境の一部であることを考えれば、逆にとんでもな
い哲学になってしまう。必死で命を救った女性が子供を売り飛ばしてしまったり、ごみ山で
両親がいながらゴミを拾わされている子供、工場で朝から晩まで働き続ける子供達をみたこ
とはありますか。彼らを救っても救っても、児童労働はだめだとヒステリックに叫んでも、
同じことが繰り返されている。子供達を労働力としてだけ考えることのない人やお母さんた
ちを増やすために「教育」の充実を平行して強化してこそ、地球と共存できる人間が増える
ことになる。ブラジルは人口爆発が止まり始めた。経済的成長だけでなく貧困層への教育も
強化し始めた結果だと私は考えている。

学校保健のなかでの、エコヘルス教育の推進を始めている。いい環境(エコ)、いい健康(ヘル
ス)というのは文化・民族によって同一ではないはずである。この文章を書いているあい
だに、久しぶりにインドネシア・バリ島にいて、神を感じ、波にのってみたくなった。

会報登録に hotmail アドレスをご利用の皆様へ

最近、hotmail のアドレスに会報が届かないというトラブルが発生いたしましたので先月
号に引き続き、再度、ご案内させていただきます。

詳細を調べましたところ、hotmail は特にセキュリティ対策が厳しく、受信許可設定が為さ
れていないと拒否されてしまう場合があることがわかりました。

hotmail をご使用の皆様には、お手数ですが下記の要領にて、受信許可設定をしてくださ
いますよう、お願いいたします。

<hotmail 受信許可の仕方>

- ①画面右上のアカウント名左の設定ボタンをクリック（歯車の形をしたボタンです。カー
ソルを持っていくと「オプション」と表示されます）
- ②「メールの詳細設定」 をクリック
- ③「差出人セーフリストと受信拒否リスト」 をクリック
- ④「受信許可メーリングリスト」に「ml@japanmaetao.org」 を追加。

ご不明な点はお問い合わせください。

なお、過去のメールマガジンは当会ホームページよりお読みいただけますので、ぜひご覧
ください。



編集後記

皆さん、お花見は行かれましたか？

私は、去年、すっかりうっかり行きそびれてしまったのですが、今年は友達に誘われて横浜の本牧にある「三溪園（さんけいえん）」というところに夜桜を見に行ってきました。

三溪園は、四季折々の景色が楽しめるお庭です。バスか車でないと行くのがちょっと難しいところなのですがとてもすてきなところでした。

次は、7月ごろ、蓮が見ごろなのだそうです。ぜひ、見てこようと思います。



写真は、九州新幹線で走っていた「さくら模様」の新幹線です。この中で福岡市にある小学校の卒業式が行われたそうです。

次号の予定

次号は、5月中～下旬ごろ配信の予定です。

ホームページは、随時更新していきますので ぜひ、お時間があるときにご覧ください。

Facebookにもぜひ「いいね！」をよろしくお願いします。



NPO法人メータオ・クリニック支援の会 Japan Association for Mae Tao Clinic (JAM)

日本事務局宛て E メール： support@japanmaetao.org

ホームページアドレス : www.japanmaetao.org

フェイスブック : Japan Association for Mae Tao Clinic (JAM) で検索して下さい。

※掲載されている全ての内容、文章の無断転載を禁止します。

